

平成30年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（1月16日現在）

(下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口で見ることができます。)

奨学団体等	必要資格	支援機構奨学金との重複	対象学年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の ＜請求先＞	申請書類の ＜提出先＞	提出期限
公益財団法人 尚志社	次の①～⑤の条件を満たす者。 ①成績基準 学部生・修士1年:本人の属する学部(科)の上位10%以内 博士1年:大学及び大学院における成績が特に優れていること。 ②年齢基準(平成31年4月2日現在) 学部4年:26歳未満(学部5年は27歳未満) 修士1年(30歳未満) 博士1年(35歳未満) ③奨学生選考委員会による面接を必ず受けることができること。 ④奨学金受給期間中は当財団が定期的実施する社友懇話会(年1回)に必ず出席すること。また、受給期間終了後もできるだけ参加すること。 ⑤受給期間を通じて最低1回(原則として採用年に)機関誌「尚志」に必ず寄稿すること。	不可 (日本学生支援機構の貸与型奨学金を除く)	医学部医学、大学院医学系研究科(看護学専攻を除く)に在学する日本人であって、次の学年(受給開始時)の者とする。 学部生 6年生学科の4年又は5年 大学院生 修士課程(博士前期課程)1年 博士課程(博士後期課程)1年	入学金:大学院生のみ 実費(上限30万円) 授業料・他正規納入金額: 学部・大学院共に実費 (上限100万円) 書籍及び下宿補助(月額) 4年自宅生 3万円 4年下宿生 4万円 5年～修士自宅生 4万円 5年～修士下宿生 5万円 博士自宅生 5万円 博士下宿生 6万円	給付	当校からの推薦枠は1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月5日 (16時厳守)
公益財団法人シマノ財団 平成31年度奨学生	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者 ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合計額が10万円を超えない範囲で)	工学部の2年生及び3年生 (平成31年4月末時点)	月額 2万5千円	給付	当校からの推薦枠は2名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月12日 (16時厳守)
クローバー奨学金	以下の(1)～(6)すべてに該当する者 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学・大学院に学ぶものであること(秋季入学者は除く) (3)現在学部3年生もしくは修士1年生であること (4)平成30年4月1日時点で25歳以下であること (5)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (6)就学状況及び生活状況について適時報告できること	記載なし	学部 3年生 修士 1年生	月額 4万円 (2年間)	給付	10名	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	一般財団法人クローバー財団事務局	1月31日 (応募書類必着)
フジクラ育英会奨学金	次の全てを満たす者 (1)大学または大学院に在学している (2)学力、人物、健康共に優れている (3)学費の支弁が困難と認められる (4)日本国籍を有する	可	平成31年4月1日時点で 学部の2,3,4年生の者	学部学生 月額3万円 大学院生 月額4万円	貸与 (無利子)	三重大学の推薦枠 1名 ※学部生を優先	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	1月21日 (17時15分)
平成31年度 殿町奨学基金	(1)学習意欲が高いにもかかわらず経済的理由により学習機会に恵まれない学生 (2)平成31年4月1日時点で学部の2,3,4年生の者	可	平成31年4月1日時点で 学部の2,3,4年生の者	年額24万円 (年2回12万円ずつ支給)	給付	30数名程度	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	1月21日 (17時15分)
似鳥国際奨学財団	1:日本国籍を有する者(永住権を有する者も可) 2:2019年9月時点で学部課程の1,2,3,4年生に正規生として在籍する者。 ※6年制大学の、5年、6年に正規生として在籍する者も応募可能。 ※ただし、「修士」・「博士」・「全日制以外の学生」・「短期大学生」は応募対象外とする 3:学業、人物共に優秀であり、健康である。国際理解と国際間の有効親善に寄与できる者。 4:①当財団は他給付型奨学金との二重受給は認めない。ただし、貸与型奨学金並びに大学の授業料減免は認める。 ②当財団奨学金と他給付型奨学金に同時に合格した場合には、どちらの奨学金を受給するかを選択する。 ③当財団奨学金と同時に他給付型奨学金を受給した場合には、直ちに当財団の奨学生資格が取り消され、重複期間中の奨学金を全額返済しなければならない。	給付型奨学金は不可 貸与型奨学金、授業料減免は可	平成31年9月時点で日本国内の 大学の2,3,4年に在籍・ 在籍予定の日本人学生	自宅生 5万円 (月額) 自宅外生 8万円 (月額)	給付型 (1年間支給)	100名	似鳥国際奨学財団ホームページ(リンク)	似鳥国際奨学財団ホームページ(リンク)にてWEBエントリー	4月30日 (締切が早まる可能性があるため、早めのエントリーを推奨)

奨学団体等	必要資格	支援機構 奨学金 との重複	対象学年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与 の別	募集人員 (全国で)	募集要項の <請求先>	申請書類の <提出先>	提出期限
山梨県ものづくり人材修学支援事業費補助金	<p>申込日現在に、大学、大学院、高等専門学校のうち、理学部、工学部、もしくはこれに準ずる学部、研究科等(以下、「大学等」という。)に在学し、次の各号のすべてに該当する学生を対象とします。</p> <p>1.独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていること</p> <p>2.平成30年度卒業予定者については平成31年9月末までに、平成31年度卒業予定者については平成32年9月末までに、対象業種企業における、企画・開発・製造部門への就職を希望していること</p> <p>3.平成30年度卒業予定者については平成31年4月初日を、平成31年度卒業予定者については平成32年4月初日を起点とした10年間に、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する見込みであること</p> <p>4.平成30年度または平成31年度に卒業予定であること</p>	返還支援	平成30年度又は平成31年度に卒業予定の者	卒業前2年間に貸与を受けた金額 ※支援金額に上限有	返還支援	平成31年度就職予定者から24名 平成32年度就職予定者から35名	山梨県産業労働部ホームページ 応募書類(リンク)	山梨県産業労働部ホームページ(リンク)	3月29日 ※募集人員に達したところで締切ます
(財)交通遺児育英会	<p>保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生</p> <p>※応募時に25歳以下の者</p>	可	大学院生(在学)	月額 5万, 8万, 10万 円	貸与 (無利子)	20名	(財)交通遺児育英会(リンク)	提出期限の1週間前までに大学に推薦書の作成を依頼すること	10月31日
			大学院予約(学部最終学年)						(1次)8月31日
			学部生	月額 4万, 5万, 6万 円		300名			10月31日
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の進路に指定のある奨学金との重複は不可	医科大学・大学医学部の学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制度あり)	記載なし	津生協病院ホームページ(リンク)	津生協病院ホームページ(リンク)	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 平成31年4月30日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)